

教育課程特例校による特別の教育課程の編成の方針等について（英語活動の実施）

1 岡崎市における教育課程特例校指定の沿革

岡崎市では、英語で自分の思いや考えを伝え合うことができる「英語が話せるおかざきっ子」の育成を目指し、平成22年度より教育課程特例校の指定を受け、小学校第1学年から第6学年で「英語活動」を実施してきました。

平成31年度以降、学習指導要領の先行実施に伴い、第5、第6学年で外国語科の授業時間数が週2時間に増えたことを受け、教育課程特例校による特別の教育課程の編成を小学校第1学年から第4学年までに変更しました。

2 岡崎市における小学校第1学年から第4学年での取組

現在岡崎市では、小学校第1学年から第4学年において「英語活動」の授業を行っています。

第1学年と第2学年では、「生活科」の時間を35（第1学年は34）時間を「英語活動」に充てています。小学校第3学年と第4学年では、「総合的な学習の時間」35時間を「英語活動」に充てています。

【資料1】岡崎市の教育課程（基本案）

区 分	各 教 科										特別の教科 道徳	特別活動	総合的な学習の時間	外国語活動 + 英語活動	総授業時数
	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図画工作	家庭	体育	外国語					
第1学年	306		136		68	68	68		102		34	34		0+34	850
第2学年	315		175		70	70	70		105		35	35		0+35	910
第3学年	245	70	175	90		60	60		105		35	35	35	35+35	980
第4学年	245	90	175	105		60	60		105		35	35	35	35+35	1015
第5学年	175	100	175	105		50	50	60	90	70	35	35	70		1015
第6学年	175	105	175	105		50	50	55	90	70	35	35	70		1015

各学年における「英語活動」では、毎日10分の帯時間に岡崎市小学英語研究委員会の自作DVD『OK English(約8分のDVD)』を視聴することで、週1コマの授業時間としています。DVDの内容は、英語の歌、フォニックス、リズムに合わせてネイティブスピーカーの後に単語や文を発音する活動、実際に動作をしながら学級の中で他の児童と会話をする活動など多岐にわたります。各学年の発達段階を考慮しながら、学級担任とともにDVDを繰

【資料2】OK English



り返し視聴することで、英語の音や基本的な表現に慣れ親しんでいます。

3 本校の取組

三島小学校では、毎日8時15分から8時25分を「英語タイム」の時間としています。第1学年から第4学年まで、児童は各学年に応じたDVDを視聴し、聞いたり、発話したりして英語に慣れ親しむことを繰り返します。基本、1週間同じ内容のDVDを視聴します。週の前半は内容をインプットし、後半はアウトプットできるようにします。教員も児童と一緒に発話したり、ジェスチャーをしたりして取り組んでいます。

4 成果

1年生 DVD視聴に興味をもって取り組むことができました。チャンツのリズムに合わせて、英単語や挨拶の英文のまねをして、楽しみながら英語に親しむことができました。

2年生 DVDの模範を見て、身振り手振りをしながら、リズムに合わせて楽しく英単語を発音したり、簡単な会話文を言うことができました。映像の中に出てくる人たちの会話の内容や表情などにも興味をもちながら視聴することができました。



3年生 1週間続けて同じプログラムを視聴することで、難しい発音の単語や会話文にも耳慣れし、DVDの映像に合わせて楽しく発音することができました。

4年生 簡単な単語や会話文はチャンツのリズムに合わせてながら、楽しく発音することができました。いくつかの単語がつながった少し長い会話文になると、初めの方は戸惑うこともありましたが、繰り返しDVDを視聴して聞き取っていったので、映像に合わせて発音することができました。

5 まとめ

岡崎市小学英語研究委員会の自作DVD『OK English』の継続的な視聴、3、4年生で毎週行われる「英語活動」により、児童の英語への素地が養われ、楽しさを知ることができていると考えます。そして、5年生から始まる教科としての「外国語」にもスムーズにつながっていると考えます。今後は、身体表現を伴った英会話を行うことで、児童が実感をもって英語をより身近に感じられるよう、英語タイムへの取り組みを充実させていきたいと考えています。

(文責 教務主任)